

# 黒髪事業場の過半数代表者信任投票

投票期間：

11月5日(木)9:00～11日(水)16:00まで

## 春田 直紀氏を支持してください。

(2020年度熊本大学教職員組合執行委員長)

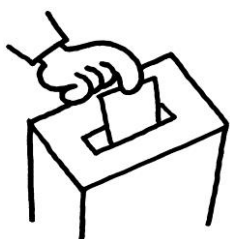
黒髪事業場の過半数代表者に立候補しました、人文社会科学研究部(文学系)の春田直紀です。今年、新型コロナウイルス感染拡大のため、労働・教育・研究の環境が激変しました。その結果、遠隔業務や感染対策、心理面も含めた学生対応など、教職員の業務負担が増える一方、実験・調査・出張が制限され研究条件は悪化しています。

こうしたなか、人事院は2020年度の国家公務員給与について期末・勤勉手当を4.5月分から4.45月分に引き下げる勧告をしました。熊本大学は人事院勧告を参考に給与等を改定してきましたが、コロナ対応に懸命に努めてきた教職員の労に報いるためにも給与減額は避けるべきです。熊本大学事務職員のラスパイレス指数は全国でも最低レベルにあり、こうした給与水準やコロナ禍の労働実態をふまえた待遇改善を図ることを、私は使用者側に求めています。

熊本大学の使用者は、2021年4月に新学長のもと新たな体制に移行します。法人化後の15年間、教員定数の25%削減、事務職員の人件費削減が進められた結果、熊本大学は基礎体力を失い、労働環境は著しく悪化しました。新体制では、教員選考のあり方が見直され、「働き方改革」の趣旨に応じた改善が実行されるよう要求していく所存です。

黒髪事業場の教職員の皆様に信任していただければ、他の事業場の過半数代表者と協力して、熊本大学で働く全ての職種の方々の労働条件の改善を目指していきます。皆様には投票をお願いするとともに、「過半数」の信任をいただきますよう、お願いいたします。

過半数代表者は、事業場の過半数の支持を得る必要があります。そのため、組合は、使用者が法的義務を果たせるよう、有権者の皆様に投票の呼びかけを行ってきました。みなさまの一票が重要な意味を持ちます。黒髪地区のみなさまのご支持を重ねてお願いいたします。



熊本大学と雇用関係(10月1日在職者)にある教職員(有期雇用職員・再雇用職員を含む)は全員有権者です。

○学長・理事・監事・非常勤講師・TA・RA・医員(パートタイム職員の大学院生)、派遣以外の方は全員有権者です。

### 赤煉瓦

熊本大学教職員組合(黒髪版)

No. 10  
2020. 11. 5

内線:3529 FAX:346-1247  
ku-kyoso@union.kumamoto-u.ac.jp  
<http://union.kumamoto-u.ac.jp/>